



固定観念を超えてー男女共同参画が拓く、子どもと親の役割ー

安中市男女共同参画推進委員会委員 鈴木 眞樹人

令和7年度から、安中市PTA連合会の代表として男女共同参画推進委員会に参加しています。

「男女共同参画」という言葉は、とかく難しく捉えられがちではないでしょうか。しかし、親としてこの言葉を改めて解釈し、子どもにわかりやすく説明するとしたら、私は「自分らしく生きる」ことだと考えます。

親であれば、子どもの将来に不安を抱くのは当然のことです。子どもが悩んで親に相談する時は、私たち親は自身の経験をもとに話をしてしまいがちです。しかし、私たちが育った時代は「男の子は男の子らしく」「女の子は女の子らしく」という社会規範が強くありました。私自身は、それが悪い規範とは感じずに今まで過ごしてきました。ただし、振り返ると食べ放題の料金が女性の方が安いなど、さまざまな性差があったことに気づかされます。もしかしたら、そのような社会に生きづらさを感じていた人も少なくなかったのではないかと感じました。

現在の子どもたちに目を向けてみてください。登下校する子どものランドセルは、私たちの時代とは

大きく異なり色とりどりで、子どもの個性を表しているように思います。ランドセル選びも、多様な色やデザインから自由に選べる時代です。傷つきにくさ、格好良い色、好きなデザインなど、子どもと一緒に悩みながら選んだことを思い出します。ただ、無意識のうちに子どもの性別を意識した選択に誘導していたようにも感じています。

子どもの将来に対する親の願いは尽きることはありません。しかし、その願いが強すぎるのがかえって子どもの可能性を狭めることにもなりかねません。これは仕事にも言えることですが、強制されたことよりも同僚と一緒に考え、主体的に取り組んだ方が、良い結果に繋がり、楽しさも感じられます。家族としても一緒に悩み、考えることは子どもと親が過ごす時間として大切です。

男女共同参画推進委員として子どもたち一人一人の個性を尊重し、子どもたちがまさに「自分らしく生きる」社会を実現できるよう、微力ながら貢献していきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

問困市民課市民生活係(☎內線1027)

男性向け婚活セミナーを開催します
「婚活に向けた自分磨きとイベント攻略法」

好みの女性を選ぶ第一印象・イベント時のフリータイム攻略法・人気男性の特徴などをお話します。本セミナーは、あなたの「これから」を変えるための最初の一歩となるはずです。自信を持って理想のパートナーと巡り合うためのスキルを身につけませんか。

日 9月7日(日)
時 午前10時～11時30分(9時30分～受付)
場 松井田文化会館2階・学習室
対 20～30歳代の独身男性

無料
定30人(要事前申込)
持筆記用具
 申込締切 9月4日(木)
申電話・下記二次元コード・**e**・**FAX**(氏名・年齢・連絡先を明記)
申・**問**困市民課市民生活係
(☎)内線1027)
(FAX) 381-7020)
(e) seikatsu@city.annaka.lg.jp)



講師 (株)アニバーサリープレゼント
代表取締役 宮田 ^{あきら} 顕氏

平成20年から「ぐんま赤い糸プロジェクト」協賛団体に加盟し、主催イベントで司会を担当。これまでプランニングしたイベントに独身男女約4,000人が参加し、600組以上のカップルが成立。参加者の半分以上がカップルになるイベント実績多数有り。県や市町村での婚活セミナー講師のほか、埼玉県自治体婚活にも協賛。現在、前橋市のおもてなし専門学校でレストランやホテルサービスの講師としても活動中。